

京葉会新聞

第4号

明けましておめでとーございま
す。本年もどうぞよろしくお願
い申し上げます。京葉会世話人一同

「チャリティーコンサートを振り返って」 日退協理事長 吉川 敏孝



日本産業退職者協会主催の第17回チャリティーコンサート
を一月八日に銀座ブロッサムにて開催。演奏は東京SDGs
吹奏楽団、指揮さかはし矢波氏、ゲスト天野陽一氏（元劇
団四季）を迎え、オペラ座の怪人、日本愛唱歌集、雷鳴と
稲妻、千と千尋の神隠し、SDGs賛歌などの演奏に演奏者
と会場が一体化し時を忘れさせる素晴らしいコンサートで
した。お招きした153名の福祉施設の方々や361名のコンサートにご協力いた
いた皆様ありがとうございます。

新年早々厳しい出来事や災害によって私たちの心が痛みましたが、チャリティー
コンサートの成功は、会員の希望と善意を持ちながら、一緒に困難に立ち向かい前
進するエネルギーを感じました。
皆様にとって、充実した新年でありますように!!



今年の干支「龍の縫ぐるみ」

大里璋子作

今年は可愛いけれど威厳のある龍
の縫ぐるみを作って頂きました。
来年は巳年、これは難しそうで
す。皆様、乞うご期待!

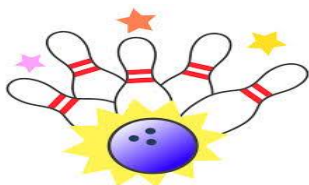


第2回神奈川会・京葉会合同
ボウリング大会

昨年4月に続き2回目となる神奈
川会・京葉会合同ボウリング大会を
11月28日横浜駅近くのハマボウル
で実施しました。（京葉会5名・
神奈川会6名参加）体調不良もあ
りプレーは9名でしたが、神奈川
会の富山さんが優勝しました。皆さ
ん日頃の運動不足の解消を兼ねて楽
しく2ゲームを投げました。

その後近くの中華料理店で懇親会
を実施。お互いの地域会活動の紹介
を行い、今後も交流を深めていくこ
とを約しお開きとなりました。次回
は4月頃に東京で実施の予定で
す。京葉会会員の皆様、一緒にボウ
リングを楽しみませんか。多数の
皆様の参加をお待ちしています。

（長嶋良一）



恒例

京葉会サロン
芋煮会&チャリティーオークション

12/13 (水) 14:00、場所は事務局にて開催。理事長の吉川農園で採れた里芋を使っの芋煮会です。

芋煮は醤油味で牛肉と舞茸を使った山形芋煮、味噌味で豚肉とシメジを使った宮城芋煮の2種類です。昨年に続き今回も神奈川会、埼玉会、西東京会の方々も参加、まずはビールで乾杯し自己紹介後、山形芋煮、続いて宮城芋煮でお腹を満たした後にお酒を。広島の酒・青森の酒（トークサロンで講演して下さった森繁様より頂戴）・福井の酒（法人会員の新富産業より提供）美酒に酔いながら、芋煮のメはうどん。さて、待ちに待ったチャリティーオークションの始まりです。



自費出版の「四国遍路日誌」や皆さんご自慢の品々が並びました。オークションの進行役は、この日を楽しみにしていた理事長です。値段は提供者の意見を聞きながら進行役が決めます。今回はベトナムから冬虫夏草・珈琲・胡椒等もありました。秋葉優子さんが送ってくださった高知の生姜・安達さんのりんごは参加された皆さんへのお土産としてご寄付頂きました。尚、オークションの売上金の一部はチャリティーコンサートに寄付させて頂きました。又オークションの品を提供して下さった皆様、購入して下さった皆様、ご協力ありがとうございました。皆様のご協力で芋煮会&チャリティーオークションが実施出来ました事に感謝致します。（増田正子）



初詣

年の初めに一年の無事と平穏を願って初詣に埼玉会と京葉会合同で西新井大師に向かいました。当日は、風も冷たく身震いするほどの寒さでした。西新井大師は、山号を五智山遍照院持寺という真言宗豊山派の寺院で、弘法大師が関東巡礼の折、当所に立ち寄り悪疫流行に悩む村人を救わんと祈願したところ、井戸から清らかな水が湧き出し病気は平癒、井戸がお堂の西側にあったことから「西新井」の地名ができたとされています。参加者全員で今年の願いを祈願し、寺院を背景に集合写真を撮りました。参道の屋台は閉じている所も多く、賑わいは今ひとつでしたが、甘酒を頂いたり、団子を土産に買ったりして北千住に向かうバス停まで歩きました。北千住は江戸四宿の一つである千住宿があったところで、旧日光街道には当時の面影を残す建物もあり江戸中期から200年以上続く「名倉医院」には、遠方から骨折治療のため多くの患者が集まりました。一方、駅前には最近新しくできた建物が並び、新旧が混在している町並みでした。また、交通網はJR常磐線、つくばエクスプレス、東武浅草線、日比谷線など利便性が良く大学も幾つか誘致されて、町に活気を与えています。尚、懇親会は年初の地震で災害にあった石川県他北陸地方のお酒が置いてあるお店で歓談しました。（大友 彰）

文芸欄

遊子

松過ぎて伐採の音響く森
吞兵衛の真似は熱爛独り酒
独り食み夜寒の宵のもつ煮込み
冬紅葉坂下の道暮始む
糸くずはオームの形冬日差し



お願い
京葉会新聞では皆様からの原稿を募集しています。写真、詩歌、俳句、川柳何でも結構です。右記連絡先までご連絡下さい。お待ちしております。

発行元 京葉会
発行責任者 長嶋良一
連絡先 080-1082-5598



メール step0214.jp@yahoo.co.jp

★メールアドレス未登録の方は上記連絡先かメルアドにご連絡お願い致します。